

勇ましく  
エイ・エイ  
オー!



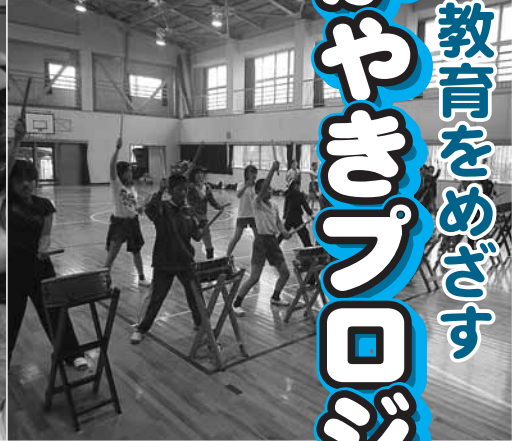
秋晴れとなった10月21日(日)、ほら貝と陣太鼓の音を響かせながら甲冑姿の武者42人の行列が市民広場に現れ、勇ましく勝ちどきをあげました。この洲本城まつりも第4回目を迎え、洲本のまちの新たな秋の風物詩となっています。

2012.11  
ラインアップ

- 生きる力を育む教育をめざす  
かがやきプロジェクト …… P2-5
- それぞれの立場で行う防災・減災の取り組み P6
- おめでとうございます 秋の叙勲 ほか …… P7
- 国民年金からのお知らせ、県営住宅の入居者募集 P8
- 滞納対策強化月間、税の手続き …… P9
- 秋のイベントスナップ! …… P10-11
- 第2回すもとマラソン開催案内、  
農業委員会委員の一般選挙 …… P12
- STOP野焼き、12月の不燃ごみの日 …… P13
- くらしのいきいき情報 …… P14-16
- 健康だより ほか …… P17
- 公共施設からのお知らせ …… P18-19
- まちかどトピックス …… P20

生きる力を育む教育をめざす

# かがやきプロジェクト



市内の幼稚園、小学校、中学校で展開されている「かがやきプロジェクト」。これは、魅力ある学校づくり推進事業の名称です。

この事業は、各学校が画一的に行うのではなく、それぞれの学校が持つ地域とのかかわりや、歴史背景などから、学校自身が独自に考えた事業を行い、魅力ある学校づくりを目指しています。今月号では、その中でも特にユニークな取り組みを紹介します。

## 新しい学習指導要領

文部科学省の新しい学習指導要領では、「生きる力」を育むという理念のもと、知識や技能の習得とともに思考力、判断力、表現力などの育成を重視しています。また、次世代を担う子どもたちが、生きる力を身につける

ためには、

学校だけでなく、

家庭や地

域などの

社会全体

で子ども

たちの教

育に取り

組むこと

が大切と

考えられ

ています。

本市で

は、新し

い学習指導要領の「生きる力」

を育むため、これまでの特色

ある学校づくり事業の成果も

踏まえながら、新たに「かが

やきプロジェクト」（魅力ある

学校づくり推進事業）を平成

### 確かな学力

基礎的な知識・技能を習得し、それらを活用して、自ら考え、判断し、表現することにより、様々な問題に積極的に対応し、解決する力

### 生きる力

#### 豊かな人間性

自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性

#### 健康・体力

たくましく生きるための健康や体力

## 生きる力を身につける

23年度から始めています。これにより、児童、生徒の学ぶ環境を整え、保護者や地域からの期待や要望に応えられる学校教育が展開されることを期待しています。

各学校では、生きる力を育むため、自

分の学校の

児童や生徒

にどんな力

をつけさせ

たいか、ど

んな力を伸

ばしたいか

を考えた上

で、地域の

特性にあつ

た事業テー

マを決め、

各学校が主

体となって

取り組んで

います。

学校での実施形態は、学校

全体、学年単位、クラブ活動

などさまざまで、学校現場の

工夫や地域特性に合わせて行

われています。

# 「赤ちゃん教室」で

## 自分を振り返る

### 加茂小学校の取り組み

#### 自分史をつくる

小学校1年・2年生が学ぶ

生活科は、直接体験を重視した学習を行うことで、周囲との関わりや自己表現などを学びます。この生活科の授業で、小学校2年生は、生まれてから今までの自分史を作るというテーマに取り組みます。

#### 僕もそうだったのかな？

授業の中では、一緒にハイハイをしたり、抱っこをさせてもらったり、離乳食を食べる姿やおむつ替えを間近に見たりしました。

また、威龍君や全君のお母さんから、赤ちゃんを連れての外出の大変さや、夜泣きをすること、子どもを育てる苦労や喜びについての話を聞きました。

学校では、児童がこの体験を通して、自分が覚えていない赤ちゃんの頃を振り返ることができ、自分史作りの授業が、より深まったと言います。そして、親や家族、周囲の人にどれだけ大切に育てられたかを感じ取ること、自分を大切に、仲間も大切にすることが芽生えることを期待しています。

「春はのどかに」で始まる広石小唄。昭和16年に第8代校長の喜住清一先生が広石の四季折々の風情を詩にし、音楽が得意だった河野武夫先生が節を付けて完成したと伝えられています。広石小学校に通った年配の人なら誰もが口ずさむこの広石小唄は、終戦を境に途絶えました。平成18年の校舎改築に合わせて、何かしようと、同校の先生らと地元の有志が、口伝のみで幻となっていた広石小唄を譜面におこし、地元で踊りを教える坂東美智子さんに新しく振付をお願いしました。広石小学校では、この復活し

# 復活した伝統を守る

### 広石小学校の取り組み

#### 淡路広石ヨイトコナ

た広石小唄と踊りをかがやきプロジェクトとして、伝統芸能の継承に取り組んでいます。

#### 後輩に伝統をつなぐ

この取り組みでは、小唄と踊りを教わった6年生が、下級生を指導することで、年間での伝統芸能の継承も行われるようにしています。

また、毎年、運動会や夏祭り、夏祭りで、その日の衣装を身にまとい、地元の人に小唄を披露しています。

運動会や夏祭りで子どもたちの小唄をいつも楽しみにしているという広石公民館長の國芳さんは、「私の孫も来年小学校に上がるので、ぜひ覚えて引き継いでほしい」と言っています。



実施している

# 全校生徒で阿波踊り

洲本第一小学校の取り組み



## 輝 つつしん連

鉦や太鼓のにぎやかな音に合わせて踊る阿波踊り。これをかがやきプロジェクトとして、全児童が取り組んでいるのは、洲本第二小学校です。

同校では、かがやきプロジェクト（一年目）に、何を行うかの検討の中で、全校生徒で取り組み、伝統文化を学ぶことができるとして、阿波踊りを事業とすることに決定しました。

この事業では、単に阿波踊りを学ぶだけではなく、その練習成果を披露するため、昨年、今年と島まつりに連を組織して参加しました。

連の名前「輝つつしん連」

は、同校の前身である「日進小学校」から採っています。

踊りは地域の人の指導を受け、鳴り物もスポーツクラブ21洲本第二に所属する「健康邦楽」の協力をいただきました。児童たちは昼休みなどを利用して、練習に励みました。

## 踊ろっみんなで阿波踊り

初参加した一昨年は、夏休み中の自由参加にもかかわらず、児童や保護者、地域の人々も加わって、総勢200人以上の連となりました。酒井校長を先頭に元気いっぱいに踊りを披露し、審査員特別賞を見事受賞しました。

酒井校長は、「このプロジェクトは、単に伝統文化の阿波踊りを学ぶだけでなく、実際に連として祭りに参加することで、子ども、保護者、教師、地域の人々が一体となり、学校への理解も深めていただけたように感じています」と話していました。

# 花づくりで心豊かに

五色中学校の取り組み

## 希望ヶ丘を花でいっぱい

五色中学校では、登校してくる生徒や来校者に、きれいな花で心のゆとりを持ってもらえるよう、校門近くに花壇を作っています。

同校では、以前から校内の緑化活動に力を入れ、平成21年には、県のグリーンスクール表彰を受賞しました。この取り組みをさらに進めるため「花と緑と心豊かな希望ヶ丘推進事業」と名付け、かがやきプロジェクトとして取り組んでいます。

## 花づくりグループと一緒に

この花壇の世話をしているのは、生徒会役員を中心とする生徒のボランティアグループと、地元の花づくりグループ、「高田屋レディース」と「花かんざし」です。

生徒たちは、地元の



五色中の花壇作り

生徒たちは、自分たちが頑張った花壇を見て心が和んでくれたら嬉しいと、笑顔で花を植えています。

花づくりグループの指導で、年に2回、自分たちでデザインした形に花の植え替えを行い、生徒や教職員、学校を訪れた人を楽しませています。本年も、11月に開かれるオープンスクールに合わせ、10月26日(金)に花の植え込み作業を行いました。

# もつとはばたけ すもつっ子

## このほかの学校では

他にも、地元農家などの協力により、田植えや稲刈り、野菜作りなどの農業体験を行っている学校（洲三小、堺小、鳥飼小）や、市が取り組んで

いる菜の花エコプロジェクトを学び、環境問題に取り組む学校（都志小）、教習所で行う自転車の安全教室（青雲中）を行っている学校もあります。また、外部講師に落語家を招いての人権学習（由良中）や、美術館の職員による



安乎中の車いすバスケット体験

市文化財担当職員により白鳥城を学ぶ（鮎原小）、車いすバスケットのチームを招聘（安乎中）、体験学習として雅楽の鑑賞（堺小）や、茶道体験（鳥飼小）、環境問題を考えるきっかけとして炬口海岸清掃（洲浜中）、ホテルの放流（安乎小）を行っている学校もあります。ほかに、伝統芸能としてだんじり唄の習得（五色中）や、全校生が読書に取り

組む（大野小）、理数系好きな子どもを育てる「ものづくり授業」（由良小）、全校生が一輪車に乗れるようにする（中川原小、堺小）ことなども行われています。

それぞれの学校では、児童生徒が、これらの経験を通じて、単に知識を広めるだけでなく、自然の神秘や不思議、地域の歴史、生活、環境などへの興味を持つことや、学校外の社会と関わることで、他人との協調、自己表現などを学ぶことができると考えています。そして連帯感や達成感

の共有が学習や生活態度の向上に役立つものと期待しています。

## 地域のみなさんと

これまで紹介した内容の多くは、学校だけで取り組むだけでなく、保護者や地域の人の理解と協力があってできる事業です。

市教委では、保護者や地域からの期待や要望に応えられる学校教育を展開するため、学校関係者だけでなく、地域の皆さんの理解と協力をいただいて、地域社会に開かれた

学校づくりを、進めたいと考えています。今後ともご支援と協力をお願いします。



中川原小の一輪車教室

## 誇りとなる学校をつくりたい

洲本市教育長  
かわ かみ かず よし  
河上 和 慶



このプロジェクトは、各学校が考えた特色ある事業を行うことで、子どもが輝き、学校が輝き、ひいては地域が輝けばとの思いから、“かがやきプロジェクト”と名付けました。

きらりと輝く魅力を持つ学校が地域にあることで、児童生徒や保護者、OB、周りに住む人すべてが、その学校に誇りを持つことができれば素晴らしいことだと思っています。

これまでの各学校の報告を聞きますと、多くの事業で、子どもらの真剣な顔や笑顔が見られ、学習効果も出ているようです。また、地域の人々から高い評価を受けている事業も聞かれ、地域への波及効果も期待しているところです。

教育委員会としては、今後も学校が、子どもたちにとって素晴らしい場所となるように、各学校を支援していきたいと考えています。

みんなですすめる  
まちづくり

あの日を忘れない

## それぞれの立場で行う 防災・減災の取り組み

平成16年10月20日、洲本を襲った台風23号は、床上浸水2千件以上、水道、ガスなどのライフラインの断絶、道路の不通など、大きな傷跡を残しました。

市内では、この災害を教訓に、地震や津波、ゲリラ豪雨などに備え、さまざまな団体が防災、減災の啓発、訓練などを行っています。今月号では、これらの取り組みの一部を紹介します。



### 台風23号をふり返る

10月20日(土)、洲本市社会福祉協議会は、やまて会館において「第8回災害にも強いまちづくりフォーラム」を開催し、市内の町内会長や民生委員、ボランティア団体代表など、約80人が参加しました。

「台風23号をふり返る」あの日の教訓を未来へ」と題して行われたパネルディスカッションでは、伏見会長、民生委員児童委員連合会の近本会長、同協議会の東氏、市消防防災課の原主任らが、当時を振り返り、災害処理の苦労や課題、その後の対応策などについて意見交換が行われました。

社会福祉協議会では、この時の経験を踏まえ、災害ボランティアの受け入れについては、使用する資材や役割分担の方法などを事前に想定し、その準備などを行い災害に備えたいと考えています。

### 防災・減災の日

一方、洲本市建設業協同組合では、大水害のあった10月20日を「防災・減災の日」と定め、その近辺の日程で防災啓発活動を行っています。

本年も10月15日(月)に、市役所北庁舎前に組合員が集まり、集会を行ったあと、「防災の絆をつなぐ地域の和」と書かれた横断幕を市役所庁舎や潮橋などに設置。そのほか、「防災はみんなの日々の心がけ」「防災のはじめの一步はあなたから」と書かれたのぼり85本を市内12か所に立て、防災意識の向上を訴えました。

また、10月20日(土)には、震災の語り部活動を行っている宮城県南三陸町の阿部長記さんや、被災地での支援活動に従事した市職員を招き、東日本大震災の教訓を学ぶ講演会を開催しました。

## 優良自主防災組織知事表彰

### 仲山水町内会と 小川 昶さんが受賞



地域の自主防災活動に貢献した団体や個人を表彰する、県の「優良自主防災組織知事表彰」を上物部地区の「仲山水町内会」と同町内会で前会長を務めた小川昶さんが受賞しました。

小川さんは、「地域みんなの協力で受賞した。これからも和気あいあいと活動を続けたい」と受賞の喜びを話されました。

### 各地で行われる訓練

単位町内会では、それぞれ自主防災組織が結成され、地域の消防団などと共に、防災、減災に対する啓発や訓練などが行われています。

中でも仲山水町内会では、高齢化が進む同地区にあって、災害時要援護者の名簿やマップの作成、緊急連絡先を集約するなど、地域をあげて災害に備えています。

また、年2回の防災訓練も行い、避難経路の確認や、避難先となる集会所を定期的に使うことで、慣れ親しみ、いざという時にあわてない環境づくりにも取り組んでいます。

### 防災意識を高める

防災や減災は、日頃の備えが重要です。市では、さまざまな備えに対する取り組みを支援すると共に、防災訓練などを通じて、防災意識を高めたいと考えています。



「災害にも強いまちづくりフォーラム」

# おめでと〜うございませ〜秋の叙勲

## 瑞宝小綬章（教育功労）

元・公立高等学校長

矢尾田 勝さん

（鮎屋）



矢尾田さんは、昭和37年4月に教師となつて以来、平成11年3月に津名高等学校長を退任されるまで、教師、学校長として教育現場で活躍されました。退職後は、洲本市選出の県議会議員として活躍され、県議会副議長をはじめ、建設常任委員会や文教常任委員会の委員長などを歴任されました。

ら、平成9年までの約41年間に

法務局登記官として、業務に精励されました。その間、神戸地方法務局明石支局長などを歴任。神戸地方法務局の首席登記官を最後に退職されました。在職中には、阪神淡路大震災後の10万以上に及ぶ建物の滅失登記を、首席登記官として指揮し、早期復興のために尽力されました。

## 瑞宝双光章（消防功労）

元・淡路広域消防事務組合消防監

坂本 武さん

（中川原町三木田）



坂本さんは、昭和41年4月から、平成20年3月に退職されるまで、淡路広域消防事務組合などにおいて、消防業務に精励されました。

阪神淡路大震災の際には、当直担当として、迅速な救助のための初動活動を指揮しました。また、消防署幹部として、施設の整備、装備の近代化、後進の育成にも取り組まれました。

## 瑞宝双光章（警察功労）

元・兵庫県警部

島田 知さん

（中川原町三木田）



島田さんは、昭和34年、警察官に採用され、平成13年3月に退職されるまで、主に島内警察署の交通課で、ひき逃げ犯の捜査などに当たりました。一番の思い出として、阪神淡路大震災のお見舞いに来られた両陛下を警備した際、美智子皇后様から「がんばって」という声をかけられ、災害対応の疲れも癒されたことなどを話されました。

## 瑞宝双光章（消防功労）

元・洲本市消防団団長

竹口 弘之さん

（千草庚）



竹口さんは、昭和37年1月に消防団員となつて以来、50年余りの長きにわたり、自らの地域は自らで守る意気を持って、消防活動に従事されました。在任中には、誰よりも早く火災現場に行き、消化活動、現場指揮を行いました。また、団長として後進の消防団員の育成、装備の近代化にも積極的に取り組まれました。

## 瑞宝単光章（消防功労）

元・洲本市消防団副団長

津司 治英さん

（海岸通2）



津司さんは、昭和45年から38年余り、消防団員として地域の予防消防活動の推進や防災意識の向上などに積極的に取り組まれました。平成16年10月に発生した台風23号災害では、先頭に立つて水防活動に従事し、避難に遅れた高齢者の救助を行いました。今回の受章は、家族の支えと後輩たちがついてきてくれたからと感謝の言葉を話されました。

## 瑞宝双光章（法務行政事務功労）

元・法務局首席登記官

岡本 熙司さん

（上物部）



岡本さんは、昭和31年3月か

## 褒章

### 黄綬褒章（業務精励）

旅館業務  
かしもとゆきこ  
榎本 幸子さん  
（海岸通）



昭和33年、夫の鉄雄さんとはじめた小さな旅館は、その後、大型観光旅館へと発展。榎本さんは女将として観光旅館を切り盛りされました。

榎本さんは「人を喜ばせる仕事が好きだった、お客さんのありがたい言葉が今でも生きがい」と今も時折、館内を見回る毎日を送っています

### 洲本市民の警察官賞

洲本警察署  
すなだだいじ  
砂田 大路 巡查部長



砂田巡查部長は、平成16年9月に洲本署に着任され、現在は、知能犯事件の取り調べなどを担当する刑事の主任として勤務されています。最近では、野球賭博事件の検挙などを行い、他の署員の範となっています。

砂田巡查部長は、「この荣誉に恥じないよう仕事に打ちこみたい」と話されました。

『社会保険料(国民年金保険料)控除証明書』の

添付が必要です!

国民年金保険料は、納付した全額が所得税・市民税などの社会保険料控除の対象となります。年末調整や確定申告で、国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合は、1年間に納付(納付見込みを含む)した国民年金保険料を証明する書類の添付が必要です。

証明書(ハガキ)が

届きます!

家族の保険料を納付した場合も

控除が受けられます!

年金保険料を納めた証明である控除証明書(ハガキ)は、本年1月1日から9月30日までの間に納付された人に、日本年金機構本部から11月上旬頃に送られます。

また、10月1日以降に本年初めて保険料を納付した人には、来年2月上旬に送付されます。

家族の国民年金保険料を納付した場合でも、納付した人は社会保険料控除を受けられます。申告する人は、家族に送付された控除証明書を添付してください。

控除証明書の問い合わせ先  
控除証明書専用ダイヤル

☎ 0570-070117  
▼平成25年3月15日(金)まで

年金受給者の皆さんへ

「扶養親族等申告書」の提出を!

老齢年金でその年に支払いを受ける年金額が一定額以上の場合、各支払い月に支払われる額から所得税が源泉徴収されています。

65歳未満▶年金額108万円以上

65歳以上▶年金額158万円以上

配偶者控除や扶養控除などの各種控除を受けるためには、毎年「公的年金等の受給者の扶養親族等申告書」のハガキを提出していただく必要があります。この申告書のハガキは対象となる人へ11月上旬に日本年金機構から送付されます。

☎「ねんきんダイヤル」

☎0570-05-1165



日本年金機構

Japan Pension Service

県営住宅の入居者を募集します!

1. 募集团地 6戸

団地名	構造 建設年度	部屋番号	間取り (専用面積)	家賃(月額)	住所	人数・要件
洲本物部鉄筋 1号棟	鉄筋4階建 昭和44年	3(2F)	2UDK(40㎡)	10,300円~23,500円	物部3丁目 9番56号	単身可
洲本宇原鉄筋 1号棟	鉄筋5階建 昭和47年	505	3K(41㎡)	11,100円~22,400円	宇原755番地1	単身可
洲本宇原鉄筋 4・5号棟	鉄筋5階建 昭和49年	4-104 5-401	3DK(49㎡)	13,500円~27,100円 13,700円~27,100円		2人以上
五色都志鉄筋	鉄筋4階建 平成7年	101	3LDK(74㎡)	27,900円~64,000円	五色町都志 285番地8	4人以上
		404	1DK(39㎡)	15,100円~29,600円		単身のみ/シルバーハウジング

※五色都志鉄筋にはエレベーター設備があります。

2. 募集期間 11月21日(水)~12月4日(火) ※土・日・祝を除く

3. 案内書の配布・申込場所 市都市計画課(本庁舎)、市窓口サービス課(五色庁舎)

4. 申し込み必要書類 ①住民票 ②所得証明書 ③健康保険証(写) ④その他

※入居者の家族構成などにより、必要な書類や、入居時の収入基準が異なりますので、案内書の配布時に問い合わせください。

5. 抽選日・場所

〈洲本地区〉12月12日(水) 午前9時30分 北庁舎第3・5会議室

〈五色地区〉12月13日(木) 午前9時30分 五色庁舎2階会議室



●注意事項…申し込みは1世帯1団地に限ります。家賃は収入、家族構成により異なります。敷金は家賃の3ヶ月分です。募集戸数を上回った場合は公開抽選となります。夫婦2人で合計年齢が80歳未満で子ども1人の3人世帯は、人数要件4人以上の住宅に申し込みできます。シルバーハウジングは入居者の年齢が60歳以上であることが条件となります。

申・問 市都市計画課 ☎24-7611(直通)



# 滞納ゼロ作戦

～悪質な滞納は絶対許さない～

本市と島内2市及び洲本県税事務所では、11月、12月を全島一斉徴収強化月間として、税負担の公平性を確保するため「悪質な滞納は絶対許さない!!」をスローガンに掲げ、財産の差し押さえ、自動車のタイヤロックの実施など、徴収対策を強化します。未納の人は至急納付をお願いします。



タイヤロックが装着されると自動車は運行不能になります。未納の税金と、延滞金などの納税により解除します。

## <平成23年度の島内での滞納処分実績>

- 差押件数/1,172件 ● 公売の実施/42人
- 捜索の実施/10人

※公売：差し押さえた財産を強制売却し、売却代金を滞納した税金に充てること

※捜索：滞納者の住居や事務所などに強制的に立ち入り、差し押さえ財産の発見又は差し押さえた財産の搬出などを行うこと

## <納税相談については>

- 市税については …… 洲本市役所 財務部滞納対策課 ☎24-7604 (直通)
- 県税については …… 淡路県民局洲本県税事務所 ☎26-2024 (直通)

## <平成24年度 市税・保険料の納期のお知らせ(11月以降)>

	11月	12月	1月	2月	3月	4月
固定資産税・都市計画税		25日		28日		
市 県 民 税	30日		31日			
国民健康保険税	26日	25日	25日	25日	25日	
後期高齢者医療保険料	30日	25日	31日	28日		1日
介護保険料		25日		28日		

※市税の納付は、口座振替をご利用ください。

市役所窓口での納付や金融機関窓口での納付よりも簡単、便利です。

## 家屋を取り壊したら 提出しましょう

住宅や倉庫など、家屋の全部または一部を取り壊したときには、「家屋滅失届出書」を提出してください。毎年1月1日が課税の基準日となっていますので、必ず取り壊した年の年末までに手続きをしてください。

※1 固定資産税・都市計画税は、毎年1月1日現在の状況で課税されます。この日を超えて取り壊した(届を提出)した場合は、その年度も課税されます。

※2 住宅が建つ土地(住宅用地)は、「住宅用地に対する課税標準の特例」が適用され、固定資産税・都市計画税が減額されています。そのため、住宅を取り壊すと、その特例の適用から外れることとなります。

※3 登記されていた家屋は、法務局での建物滅失登記の申請も併せて必要となります。

問 市税務課(本庁舎)

☎24-7605

▽市窓口サービス課(五色庁舎)  
☎33-0162

## 軽自動車・譲渡手続き 忘れませんか？

軽自動車税は、毎年4月1日現在の所有者に課税されます。

所有する原動機付自転車や小型特殊自動車(農耕車)、軽自動車などを売却や譲渡、廃棄しているのに、名義変更や廃車の手続きをしていない人は、早急に手続きをしてください。

なお、軽自動車税は、4月1日に1年分が課税されますが、年度途中で廃車されても還付はありません。

## 問 <手続き窓口>

車両の種類	窓 口
原動機付自転車 小型特殊自動車	市税務課 (ナンバープレート・印鑑を持参ください)
125cc超二輪車 軽三輪車 軽四輪車	洲本自家用自動車協会に問い合わせください

問 市税務課(本庁舎)

☎24-7603

▽洲本自家用自動車協会  
☎22-9141 (直通)

秋、秋は楽しいイベントがいっぱい

# スナップ!

市内のどこかでお祭りやイベントが行われ、  
りやイベントをスナップ写真で紹介します。

## わくわくフリーマーケット

市民広場では、個人や団体、あわせて77の店が並ぶフリーマーケットが開かれました。  
10月21日(日)



## 3回あいはら俵運び競争

鮎原のまちおこしとして定着したこの大会、30組が町内会交流の部、フリーの部、女子の部、小学生の部に分かれて参加。重い米俵を持ち、必死に走る姿に、境内のたくさんの観客から声援が送られました。  
10月8日(月・祝)



## 三市交流パークゴルフ大会

アスパ五色にあるパークゴルフ場では、五色町時代から交流のある大阪府交野市から29人、富山県富山市から22人、本市から33人が参加する三市交流パークゴルフ大会が開かれました。  
10月13日(土)



## 淡路島ロングライド150



自転車で淡路島を一周する催しに、愛好家ら約2,000人が挑戦!休憩ポイントの洲本港では、洲本飲食組合が作った豚汁をクイーン淡路が笑顔で振る舞い、参加者も大喜び。  
10月14日(日)



## JAZZコンサート



ウェルネスパーク五色の野外ステージでは、島内外のジャズバンドや市内の中学、高校の吹奏楽部などが出演するコンサートが開かれ、秋の青空の下、訪れた多くの人が演奏を楽しみました。  
10月27日(土)

## 平成25年 成人式

平成25年の成人式を次の日程で開催します。

**開催日** 平成25年 1月13日(日)

▷受付 午後2時～

▷開式 午後2時30分

**場 所** 文化体育館

**対象者** 平成4年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた人

※市内に住民登録がある人には、12月上旬に案内状(ハガキ)を送りますので、ご確認ください。なお、本市出身者で、就学・就職などで住民登録が市内にない人も、成人式に参加することができます。参加を希望する人はご連絡ください。

**問**市社会教育課(北庁舎) ☎24-7631(直通)

## 図書館市民まつり

洲本の秋の恒例行事となっているこの祭り。洲本図書館を舞台に、多彩な催し物が繰り広げられました。10月27日(土)、28日(日)



## 実りの秋、文化の秋、スポーツの秋

# 秋のイベント

行事や祭りが目白押し。10月の週末は、毎週多くの人でにぎわいを見せました。各地の祭

## レトロなまち歩き

春に続いて2回目となったまち歩きイベント。

同時に開催された洲本城まつり、フリーマーケットなどの相乗効果もあり、2日間で前回は上回る約8,000人がまち歩きを楽しみました。

10月20日(土)、21日(日)



## 広石八幡神社の秋祭り



祭りの見ものは、布団だんじりの境内での練りまわしと奉納獅子舞。地域の大勢の人が祭りを楽しみました。

10月13日(土)、14日(日)



## ふれ愛まつり2012



ふれ愛まつりは、市民に健康への興味を持ってもらおうと、毎年、市と洲本市社会福祉協議会が、やまて会館で開催しています。

10月8日(月・祝)

## 堺八幡神社の秋祭り



祭りで地域おこしをと、宵宮では、五色中学吹奏楽部の演奏や阿波踊り、だんじり唄の披露が行われ、最後に祭礼団による宮入が行われ大いに盛り上りました。

10月27日(土)、28日(日)

## 洲本城まつり



42人の武者の一行が、クイーン淡路の2人を先頭に厳島神社から、商店街、レトロなまち歩きでにぎわう路地などを行進。最後は、フリーマーケットが開かれていた市民広場で勝ちどきをあげました。

10月21日(日)



## 鳥飼八幡宮の秋祭り

船だんじりの豪快な宮入で知られる鳥飼の秋祭り。今年もまわし姿の若い衆が、威勢のよい掛け声をあげながら、宮入を行いました。10月20日(土)、21日(日)



# 2013 2月24日(日) 第2回すもとマラソン開催!

昨年5月、市制5周年を記念し、洲本の魅力を発信するスポーツイベントとして行われた「すもとマラソン」。大勢の参加者から、また走りたいとの声をいただき、時期を2月に移して、開催します。

## ハーフマラソンコース を新設

今回のコースは、五色中学校をスタート、ゴールに設定し、2km、5km、ハーフマラソンの3つのコースが設定されています。また、男女や年齢などでわかれる17の部門を設け、部門ごとに1位から3



位に賞状と副賞を用意。完走者の皆さんには、タイム、部門順位の入った完走証を渡します。



## ゲストランナーに

### 山口衛里さん

第2回すもとマラソンをいっしょに走るゲストランナーには、シドニー五輪女子マラソン7位の山口衛里さんを迎えます。

そのほか、走った後の「食」の振る舞いも充実。参加者に洲本の魅力を伝えるため、たくさんの方々が来店を予定しています。

## すもとマラソンに

### 参加するには?

申し込み方法を詳しく記載

した実施要項は、市役所などで配布しています。これについている郵便振替口座の払込票に必要な事項を記入し、振り込みしていただくか、インターネットサイトのランテス(<http://runnet.jp>)から申し込みができます。

### 申し込み締め切り

12月26日(水)

※定員(2,000人)に達し

次第、締め切りますので、申し込みはお早めにお願います。

問▽すもとマラソンエントリーセンター

☎0794-70-8200

▽同実行委員会事務局

(市企画課内)

☎24-7614 (直通)

※平日のみ、午前9時から午後5時まで

## 農業委員会委員の一般選挙

来年度2月10日に任期満了となる農業委員会委員の一般選挙が次の日程で行われます。

◎選挙区の選挙により選ばれた農業委員会委員の定数は次のとおりです。

### 告示日(立候補届出日)

平成25年1月20日(日)

### 投票日

平成25年1月27日(日)

午前7時～午後8時

### 立候補予定者説明会

▽日時

平成25年1月11日(金)

午後1時30分～

▽場所

洲本市役所北庁舎

第1・2会議室

※出席者は1候補者につき

2人以内

問 市選挙管理委員会

☎22-1314 (直通)

夢あるくらしのパートナー



# 淡陽信用組合

理事長 勢戸 堅祐

本店/洲本市栄町一丁目3番17号 TEL.0799(22)5555(代)  
店舗 淡路地域17カ店 阪神地域2カ店 播磨地域7カ店

広告

年末はごみが急増

# 大掃除はお早めに!

燃えないごみの収集日は、毎月1回です。今年最後(12月)の収集日は下表のとおりとなっており、これ以降は、1月まで収集がありませんのでご注意ください。

3日 (月)	塩屋、炬口、宇山、下加茂、桑間、港 安乎町(山田原・北谷・古宮・中田・平安浦・ 宮野原) 中川原町(市原・二ツ石・厚浜・中川原・三木田・ 安坂)
4日 (火)	小路谷 千草地区(野旦田・上田原・猪鼻・中村・竹原・東・ 明田) 由良地区(由良1~4丁目・内田・天川・由良町由良)
5日 (水)	納地区、鮎屋地区 外町地区(山手3丁目・栄町2~4丁目・本町5~8 丁目) 【山手3丁目の一部(白滝稻荷周辺)を除く】 加茂地区(奥畑・上内膳・下内膳・上加茂) 上灘地区(中津川・相川・畑田)
6日 (木)	内町地区(海岸通・山手1~2丁目・栄町1丁目・ 本町1~4丁目) 山手3丁目の一部(白滝稻荷周辺)
7日 (金)	物部、上物部、津田 大野地区(宇原・大野・金屋・前平・池田・木戸・ 新村・池内)
4日 (火)	都志地区(万歳・新在家・大日) 広石地区、堺地区 鳥飼上地区、鳥飼中地区(大年)
5日 (水)	都志地区(本村・大浜・米山・大宮・角川) 鳥飼中地区(肥余・社日・大高) 鳥飼浦地区(浜・北・南) 鮎原地区(吉田・葛尾・田処・中邑・鮎原上)
6日 (木)	鮎原地区(栢野・小山田・宇谷・鮎の郷・南谷・ 鮎原下・塔下・鮎原西・三野畑・神陽台)

問 洲本地域：市環境整備課 ☎24-7607 (直通)  
五色地域：市窓口サービス課 ☎33-0162 (直通)

違法な野焼きには罰則も

## STOP 野焼き

野外で廃棄物を  
焼却することは  
やめましょう

野焼き禁止の例外

一部の例外を除き、野外で廃棄物(ごみ)を焼却処理する、いわゆる野焼きは法律で禁止されています。違法な野焼きをした場合、5年以下の懲役若しくは1千万円以下の罰金刑に処せられます。また法人にあっては、1億円以下の罰金刑に処せられます。

禁止の例外には、①どんど焼きなどの風俗習慣や宗教行事を行うために必要な廃棄物の焼却。②農業者が行う稲わらの焼却など、農業や林業または漁業を営むために行われる廃棄物の焼却。※廃ビンールやプラスチック(肥料袋など)の焼却は含まれません。



③キャンプファイアー、木くずの焼却程度の軽微な廃棄物の焼却については、例外とされています。

### やむを得ず焼却する場合

禁止の例外があるとは言え、焼却によって大量の煙や臭い

が発生すれば、近隣の生活環境に支障をきたすこととなります。禁止の例外に当たると野焼きでも、次の事項を守って行うようにしましょう。

- ▼風向きや、時間帯を考慮する
- ▼よく乾燥させ、煙の量や臭いが近所の迷惑にならない程度にとどめる
- ▼焼却灰を飛散させないようにする

▼近所の理解を得て行う  
問 市環境整備課  
☎24-7607 (直通)

今日も楽しいおつきあい



## 淡路信用金庫

理事長 瀧川 好美

本店 洲本市宇山  
店舗 島内 20店  
神戸市 6店  
明石市 2店  
西宮市 1店

広告



### 四季のイベント 心も体もあつたか師走市

地元産の農畜産物や加工品を販売します。

当日は、ポップコーンや、あつたかスープを無料配布します。

▼日時 12月15日(出)

午前8時30分～

▼場所 多目的広場

(御食国横)

四季のイベント実行委員会

市農林水産課

☎24-7619 (直通)

### 淡路文化会館40周年

#### 記念事業

同館は、島内の生涯学習や

芸術文化活動の拠点として昭和47年に開館。本年40周年を迎え、記念式典、講演会などを行います。

▼日時 11月24日(出)

午後1時～午後4時30分

▼場所

淡路文化会館講堂他

▼内容

▼記念式典

▼講演会「豊かなシニアライフにむけて」パーソナリティ奮戦記」

講師・道上洋三氏

▽地元産品体験教室

※入場無料(要予約)

(一部有料有り)

問 淡路文化会館

☎0799-85-1391

### 「協生」あわじ障がい者

#### 美術作品展と写真展

障害を持つ人の美術作品の展示と、障害を持つ人々の職場や学校で生き生きと生活する姿を「ともに生きる」と題した写真展を開催します。

▼日時

11月27日(火)～12月9日(日)

午前9時～午後5時

▼場所

淡路文化会館

問 ひょうご知的障害者自立就

業支援ネット

「協生」事務局

☎33-1212(原田建設内)

### 土で夢をカタチに!

淡路島に移住し、困難を乗り越え「農」のくらしを実現した人をパネラーに、会場の皆さんと議論を深めます。

▼日時 11月25日(日)

午後1時30分～午後4時30分

▼場所

市民交流センター

▼講師

藤田和芳氏

(大地を守る会代表)

問 NPO法人あわじFANクラブ

☎080-5339-1378

## 募集

### 「発掘された淡路島」

これまでの淡路における発掘調査について、研究成果を交え、詳しく解説します。

▼日時 12月8日(出)

午後2時～午後4時

▼場所

淡路文化史料館

▼講師

同館職員

▼申し込み

12月6日(木)までに事前に電話で申し込みください。

▼受講料

400円と資料代

### 問 淡路文化史料館

☎24-3331

### 人権を考える集い

毎年12月4日から10日まで「人権週間」です。お互いの人権を尊重しあう明るい街づくりの実現に向けて「人権を考える集い」を開催します。

▼日時 12月9日(日)

午後1時(受付)

▼場所

市民交流センター

▼内容

▽第1部・人権作文の表彰、小中学生の意見発表

▽第2部・講演「変わりゆく社会の中で新しい人権課題の解決に向けて」

講師・住田裕子さん(弁護士)

▼参加方法

11月30日(金)までに電話又はファックスで左記の市人権推進課まで、申し込みください。

問 市人権推進課

☎22-2580 (直通)

FAX23-0974

「走る県民教室」

第5期利用団体

バスを借りて県の施設などを見学する場合、費用の一部

を補助します。

対象 淡路島内の自治会、高齢者、女性、青少年などの地域団体(20人以上)

補助額 (バス1台につき) 25,000円(上限)

▽1泊2日コース 50,000円(上限)

▼見学実施日

1月1日(火)～3月31日(日)

▼募集期間

11月19日(月)～12月7日(金)

問 淡路県民局公園島緑務企画室企画防災課

☎26-2009

### 市文化体育館トレーニングルーム

#### 『12・1月度健康運動教室』参加者募集!!

週1回のスクール形式でストレッチ、ヨガ、ダンスミックス、キッズダンスなど全9教室を開催。

募集開始 11月18日(日)から

料 金 8,000円(2か月8回分。但し、料金は開催日数によって異なります。)

持ち物 運動できる服装、タオル、室内シューズ

●11/28(水)13:30～14:30 ピラタスヨガの体験教室開催!(参加料1,000円、要電話予約)

問 市文化体育館トレーニングルーム ☎22-6726

# 自衛官

▼種目 陸上自衛隊高等工科

学校生徒（25年3月中学卒業見込みを含む）

▼資格 15歳以上17歳未満の男子で中学校卒業者

▼受付期間

▽一般…11月1日(木)～平成25年1月7日(月)

▽推薦…11月1日(木)～12月7日(金)

※制度説明会を11月17日(土)に行います。

甲・問 自衛隊淡路島駐在員事務所

☎24-2449

# お知らせ



経営者のみなさんへ

## 新規学校卒業者の求人をお願いします

島内で就職を希望する新規学校卒業予定者の就職先が不足しています。

島内の産業や社会を支えるという視点からも、新規学校卒業者が島内で就業することは重要です。

ぜひ、経営者の皆さんには、新規学校卒業予定者の求人を願います。

問 洲本公共職業安定所(学卒係)

☎22-0620

## 11月は「労働保険適用促進強化期間」です

社員、従業員、アルバイトなど、労働者を一人でも雇っている事業主は、労働保険の加入手続きを行い、労働保険料を申告・納付することが義務付けられています。

労働保険の加入手続きをま

だされていない事業主は、従業員が安心して働けるように、早急に加入の手続きをしましょう。

問 淡路労働基準監督署

☎22-2591

▽洲本公共職業安定所

☎22-0620

# 相談



## 「人権週間」特設人権相談

12月4日から10日の人権週間に合わせ、特設相談所を開設します。

▼日時 12月5日(水)

午後1時～午後4時

▼場所 市役所北庁舎

(第1、2会議室)

▼相談内容 人権問題(名誉・信用・差別・私的制裁・いやがらせ・いじめに関することなど)

▼相談員 人権擁護委員

問 神戸地方司法局洲本支局

☎22-0497

## 犯罪被害者の支援と相談

「NPO法人ひようご被害者支援センター」では、専門的な知識を有する弁護士や臨床心理士などが、電話や面接相談などを行っています。

▼電話相談

火・水・金・土曜日

※祝日を除く

午前10時～午後4時

▼面接相談

▽弁護士による法律相談

第2・4金曜日

午後1時～4時

▽臨床心理士によるカウンセリング 随時

※面接相談は、電話で要予約

◎ホームページ

<http://www.supporthyo.go.org/>

甲 問 NPO法人ひようご被害者支援センター

☎078-367-7833

今月は

## 国民健康保険税 第5期

(納期限：11月26日(月))

## 市県民税 第3期

(納期限：11月30日(金))です。

お届けしている納付書で、納期限までに納付ください。

※口座振替を申し込み済みの場合は、各納期限に申し込み口座から振り替えます。

※口座振替の申し込みは、ご利用の金融機関、または市税務課窓口で受付しています。

問 市税務課 ☎24-7603 (直通)

## ふるさとひょうご記念貨幣

「コウノトリ」をデザインした記念貨幣が国から発行されます。千円貨幣は、11月10日から30日まで、造幣局において申し込み受付します。(販売価格6,000円～、申込多数の場合は抽選)

甲・問 造幣局 ☎050-5548-8686

(ハローダイヤル8時～21時)

県地域振興課 ☎078-362-9014



千円貨幣(銀貨)  
(直径40mm)



500円貨幣(直径26.5mm)  
※金融機関窓口で平成25年1月頃に500円と交換となります。

## 多重債務者合同無料相談

借金でお悩みの人を対象に、法律専門家による債務整理相談や生活再建、こころの相談に対応した相談会を開催します。

▼日時 12月9日(日)

午後1時～午後4時

▼場所 県総合庁舎会議室

※左記まで電話で事前に予約

申し込みをしてください。

甲・問 県淡路県民局県民生活室

淡路消費生活センター

☎26-3360 (直通)

## 献血



▼12月19日(水)

▽午前10時～午後3時30分

文化体育館

問 市健康増進課(みなと元気館)

☎22-3337 (直通)

# 市民交流センターからのお知らせ

申・問 ☎ 24-4450

## 市民交流センター 文化祭

市民交流センターで開かれている各種教室や自主サークル参加者の作品展示、発表会、一日体験教室を行います。

**日 時** 11月30日(金)～12月2日(日)

**展示時間** 9:00～18:00 ※最終日は16:00まで

**展示作品** 生け花、水墨画、書道、盆景、子ども絵画、フラワーアレンジ、陶芸、おし花、籐手芸、セントポーリア、ガーデニング、ファンタジック水彩画、洋画

★ **一日体験教室** 12月2日(日) 13:00～

- 籐手芸／参加費300円 ※定員20人
- 水墨画／参加無料 ※定員5人  
※書道道具をお持ちください。

★ **クリスマスお茶会** 12月1日(土) 13:00～

- 伝統文化子ども茶道教室／お菓子代200円  
※先着100人

★ **ビバ・サークル発表会** 12月1日(土) 13:00～15:00

- バトントワリング、フラダンス、ヒップホップダンス、太極拳、社交ダンス

## くらしの講習会 「お正月鉢の寄せ植え」参加者募集

手作り寄せ植えで心なごむお正月を迎えませんか。

**日 時** 12月22日(土) 13:00～

**講 師** ガーデニングコーディネーター  
野口利宏さん

**受講料** 500円 **材料費** 2,000円

**募集定員** 20人(先着)  
※作業のできる服装で、園芸用スコップ、軍手をご持参ください。

## グランドピアノ 無料開放

**日 時** 12月下旬までの毎週土・日曜日  
17:00～21:00まで

**申し込み** 利用希望日の1週間前から電話で受け付けます。

※市民交流センター事務所までご連絡ください。



## 光の街・洲本2012

### ～洲本あかり回廊～

本年で14年目を迎えた「光の街・洲本」。今年も、シンボルツリー「光の樹」がある市民広場から、いわた通り、洲本港、大浜公園までを光の回廊でつなぎます。

光によって照らされた、ちょっと異空間な洲本のまちを歩いてみませんか。



**点灯期間** 11月30日(金)～平成25年1月7日(月)  
午後6時～午後10時

問 光の街・洲本2012実行委員会(洲本商工会議所内)  
☎ 22-2571

## 第3回 ラッパイチョウまつり

全国でも珍しいラッパ状になった葉を持つラッパイチョウ。皆さんに広く知ってもらうため、ラッパイチョウまつりを開催します。

また、商店街活性化イベントとして100円商店街も同時開催します。

**日 時** 12月2日(日)  
午前10時～午後3時30分

**場 所** 高田屋嘉兵衛翁記念館前周辺(五色バスセンター前)、五色町都志商店街

**内 容** ラパちゃんの着ぐるみ撮影会、銀杏種飛ばしゲーム、100円商店街、キッズ商人、振る舞い、緊急車両の展示など

問 五色町商工会 ☎ 33-0450



## 年末の交通事故防止運動

12月1日(土)～10日(月)

重点項目

- ▽子どもと高齢者の交通安全
- ▽飲酒運転の根絶
- ▽夕暮れ時の交通安全
- ▽自転車の交通安全
- ▽全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

## 広告 昭和57年～昭和59年製のトヨタミ石油ファンヒーターを探しています

対象機種 LCR-3・LCR-3-1  
LS-3・LS-3-1・LS-6  
LCR-3タイプ LS系タイプ



型番表示部

〒467-0855 名古屋市瑞穂区桃園町5番17号  
株式会社 トヨタミ

フリーコール  
**0120-104-154**

お客様よりお知らせ頂きました個人情報は、商品の交換目的以外には使用いたしません

現在の石油ファンヒーターはPSCで定められた安全装置が全機種についております



# 健康だより

「健康すもと21」

成人期の取り組み評価から

見えてきた課題

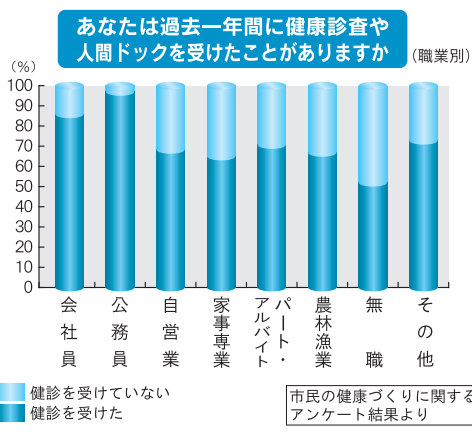


保健師 岡田香苗

「健康すもと21」における成人期の取り組みは、生活習慣病の発症予防・重症化予防のため、「健診を受ける人を増やす」ことに重点をおいています。しかし、平成23年の成人期の健診受診率（国保被保険者対象）を見ると27・6%にとどまっています。

## 低い健診受診率

受診率のデータを詳しくみると、地域による格差（左表）や、性別、地域による健診の受診格差があることがわかりました。



## 受診率が低い理由は

健診を受けない理由を聞くと、「自覚症状がないから、自分は健康」「医者にかかっているから大丈夫」と思い、自分の健康実態に気づいていないために受診は必要ないと自己判断されているようです。

また、仕事などが忙しく、健康に構ってられない、健康について考える機会がないなどが、その原因として考えられています。

## 自分の健康に関心を

市では、ヘルスケアサポーター活動、ヘルスアップ教室など、さまざまな健康づくりの場や相談の機会を設け、成人期みなさんに、もっと自分の健康への関心を持っていただきたいと考えています。

健診などについて質問や相談があれば、気軽に健康増進課まで、お問い合わせください。

## 市健康増進課

☎ 22-33337 (直通)

## 淡路文化史料館開館30周年記念特別企画展

### 「史料館秘蔵の名品展Ⅱ ~直原コレクションより~」

直原玉青(じきはらぎょくせい)画伯の多数の代表作と数々のコレクションの中から優品を特別展示。

**展示作品** 初期の作品、ホトトギスの俳句関係資料、著名人との合作、横山大観遺品などの日本画コレクション

**会期** 12月1日(土)~平成25年2月3日(日)

**開館時間** 午前9時から午後5時まで (入館は午後4時30分まで)

**休館日** 月曜日、年末年始(12/28(金)~1/4(金)) ※12/24(月)は開館

翌12/25(火)・12/26(水)が休館

※1/14(月・祝)は開館

翌1/15(火)・1/16(水)が休館

**会場** 淡路文化史料館 3階 直原玉青記念美術館

**入館料** 大人：400円、高校・大学生：250円 小・中学生：100円(各団体割引あり) 幼児・障害者は無料、洲本市在住の65歳以上の方は200円(要年齢証明)、小・中学生はココロカード又はのびのびパスポート提示で無料

☎ 淡路文化史料館 ☎ 24-3331

## 12月の健康カレンダー



### 母子健康手帳交付

内容	と き	場 所
母子健康手帳交付	洲本会場 6日(木)、13日(木) 20日(木)	みなと元気館 2階
妊婦相談(個別)	五色会場 11日(火)	五色庁舎

### 乳幼児健康診査・相談(対象者には個別に通知)

事業名	対 象	と き	受付時間	場 所
乳 児 健 康 診 査	H24年8月生	20日(木)	12:45~13:00	みなと元気館2階
7 か 月 児 相 談	H24年5月生	26日(水)	9:30~9:45	
10 か 月 児 健 康 診 査	H24年1月生	6日(木)	12:45~13:00	
1 歳 6 か 月 児 健 康 診 査	H23年4月生	27日(木)	12:45~13:00	
2 歳 児 相 談	H22年9月生	19日(水)	13:00~13:15	
3 歳 児 健 康 診 査	H21年9月生	13日(木)	12:45~13:00	

### その他の相談(要予約)

内 容	と き	場 所
すくすく子育て相談	14日(金)	9:30~11:00
こころの相談	21日(金)	14:00~16:00
筋力アップサークル 対象:概ね65歳以下の市民	5日(水)、12日(水) 19日(水)、26日(水)	9:30~
	6日(木)、13日(木) 20日(木)、27日(木)	9:00~
歯科保健相談	26日(水)	13:00~15:00
働き盛り	3日(月)	13:00~
ヘルスアップ教室	4日(火)、7日(金)	9:00~

市健康増進課 健康福祉館「みなと元気館」☎ 22-3337 (直通)

## 夢工房体験メニュー ☎33-1540

- 祝箸づくり体験 11/23**  
●時間▶13:00 ●料金▶10膳1,500円(材料費込) ●締切前日
- 壁掛けサンタづくり体験 11/24**  
●時間▶13:30 ●料金▶1,800円(材料費込) ●締切前日
- お年玉袋づくり体験 11/25**  
●時間▶13:30 ●料金▶1,000円(材料費込) ●締切前日
- パーストーン教室 11/25・12/1・9・15**  
●時間▶10:00 ●料金▶2,500円～(材料費込) ●締切3日前
- エッグクラフト教室 11/25・12/15**  
●時間▶10:00 ●料金▶2,500円～(材料費込) ●締切3日前
- 料理教室 11/28**  
●時間▶10:00 ●料金▶1,500円程度(材料費込) ●締切3日前
- エコクラフト教室 12/1・9**  
●時間▶10:00 ●料金▶1,500円～(材料費込) ●締切3日前
- 御殿手まりづくり教室 12/8**  
●時間▶13:30 ●料金▶1日体験コース1,800円(キット代込)  
基礎コース1,400円(キット代別)  
●締切1週間前
- 干支色紙づくり体験 12/9**  
●時間▶13:00 ●料金▶2,100円(材料費込) ●締切1週間前
- パステル絵手紙教室 12/16**  
●時間▶14:00 ●料金▶1,500円(材料費込) ●締切前日  
※定員6名
- お正月置き飾りづくり体験 12/16**  
●時間▶13:30 ●料金▶3,500円(材料費込) ●締切前日  
※定員10名
- 紙おむつケーキづくり教室 12/21**  
●時間▶13:00 ●料金▶3,000円～(材料費込) ●締切3日前

## ウェルネス通信



ウェルネスパーク五色  
【高田屋嘉兵衛公園】  
<http://www.takataya.jp/>

### ゆるゆるファイブ お歳暮回数券セール

1年の感謝を込めて期間中、11枚綴り回数券をお買い上げの方に、さらに入浴券を2枚サービスします。

●期間 11月30日(金)～12月2日(日)

●料金 大人 6,000円  
シルバー(65歳以上) 5,000円

問 ゆるゆるファイブ ☎33-16001

### 洋ラン お歳暮特別セール

期間中、洋ランを特別価格にて販売します。ご予算・ラッピングなど、お気軽にお問い合わせください。

●期間 11月30日(金)～12月2日(日)

問 五色洋ランセンター ☎33-0261

### クリスマスパーティー参加者募集

独身男女の出会いの場をサポート。楽しいクリスマスパーティーです。

●とき 12月16日(日)

※詳しくはお問い合わせください。

問 浜千鳥 ☎33-1600

### 冬の天文教室

### 冬の星や星座を観察しよう

●とき 12月19日(水) 午後5時半～

※申込不要・参加費無料

問 GOGOドーム ☎33-0343

# 想創奏

SOU

大阪音楽大学大学院を修了したメンバーによるグループ。奏、想、創の3つの意味を持ち、ソロからアンサンブルまで多様な編成を組むことができる。コンサートホールからレストラン、病院など全国様々な場所で演奏活動を行っています。

中田次文/打楽器  
妹尾寛子/サクソフォーン  
辻村ゆず/ピアノ  
川下喬子/ソプラノ  
橋本恵史/テノール  
西村圭市/バリトン

＜第一部＞  
Je te veux  
アヴェ マリア  
いのちの理由  
ワルツ作品70  
ニュースネマパラダイス  
～いつの日か～  
※演奏曲目が変更になる場合もございます。

＜第二部＞  
鳥刺しの歌  
ティコティコ  
鯨  
童謡メドレー

2012.12.2(日)  
開演14:00(開場13:30)  
上演時間/約2時間予定(2部構成・休憩込み)

■前売券 1,000円(当日券500円増)

■チケット販売所  
市文化体育館・五色図書館・五色庁舎窓口サービス課  
パルティ・サンシャインホール・しづかホール

主催：新都心(文化体育館等)元気創造事業実行委員会・市文化体育館

# N響

NHK交響楽団室内合奏団  
名曲コンサート

淡路島古事記編纂1300年記念事業

古事記が編纂されてから1300年となるのを契機として、古事記の国生み神話や、万葉集の御食つ国(みけつくに)をはじめ歴史ロマン溢れる淡路島の歴史や文化・食の魅力を全国のみなさんに知って頂き、淡路島へ訪れて頂くと共に島民の郷土愛の醸成のためN響コンサートを実施します。

N響ソロ・コンサートマスター  
堀 正文

■オープニング演奏  
組曲「大和のまほろば」二十五絃箏による神語り  
▶日時 12月9日(日)(開場12:00 開演12:30～13:00)  
▶場所 文化ホール(しばえもん座) 大歳久美子氏、かりん氏出演

■入場料 無料  
(入場者には、食のブランド「淡路島」物産展会場にてお楽しみプレゼント)

■名曲コンサート  
N響室内合奏団 名曲コンサート(開場13:30 開演14:00～16:00)  
ソロ・コンサートマスター堀正文 ほか16名  
ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ピアノ

■入場料  
前売券 4,000円全席指定(当日券 500円増)  
未就学児童の入場はご遠慮願います

■チケット販売所  
市文化体育館・五色図書館・五色庁舎窓口サービス課  
パルティ・サンシャインホール・しづかホール

主催：洲本市・洲本市教育委員会・新都心(文化体育館等)元気創造事業実行委員会  
後援：兵庫県淡路県民局、食のブランド「淡路島」推進協議会

2012.12.9(日)  
開演14:00(開場13:30)

同時開催 食のブランド「淡路島」物産展

淡路島のとっておきの食を楽しめる物産展を開催します。

▶日時 12月9日(日) 正午～午後5時  
▶場所 市文化体育館  
▶内容 淡路島の食材を生かした和洋スイーツや農水産加工品などを販売

問 食のブランド「淡路島」推進協議会  
(洲本農水産振興事務所内) ☎26-2097

文化ホール しばえもん座  
洲本市文化体育館

〒656-0021 兵庫県洲本市塩屋1丁目1番17号  
TEL:0799-25-3321 FAX:0799-25-3325  
休館日：火曜日(祝日の場合は開館、翌水曜日が休館になります)  
※施設駐車場は収容数に限りがございますので、お乗り合わせ等ご協力ください

## 12月の無料相談



下記以外の相談は、「市民便利帳」でご確認ください。

### ■法律相談 (予約制)

日時▷5日(水)、19日(水) 13:15~16:15  
場所▷市役所北庁舎  
**予約** 市人権推進課(北庁舎)  
☎22-2580(直通)

### ■行政相談

日時▷12日(水) 13:15~15:00  
場所▷市役所北庁舎  
**問** 市人権推進課(北庁舎) ☎22-2580(直通)

### ■法律・人権・行政相談

日時▷12日(水) 13:30~15:00  
場所▷五色中央公民館  
**問** 市窓口サービス課(五色庁舎)  
☎33-0161(直通)

### ■年金相談・ねんきん特別便相談 (予約制)

日時▷21日(金) 10:20~15:20  
場所▷市文化体育館  
※予約満席になり次第、受付を終了します。  
**問** 市市民課(本庁舎) ☎24-7637(直通)

### ■司法書士による相談 (予約制・先着8人まで)

#### ◆登記・法律相談

日時▷18日(火)、25日(火) 10:00~12:00  
場所▷県洲本総合庁舎  
**問** 司法書士山下富弘事務所  
☎0799-23-9171

### ■行政書士による相談 (予約制・先着3人)

内容▷相続・農地法・契約関係  
日時▷10日(月) 13:30~15:30  
場所▷県洲本総合庁舎  
**予約** 相談会担当・  
行政書士瀧岡光子事務所 ☎32-1641

### ■こころのケア相談 (予約制)

日時▷11日(火) 14:00~16:00  
場所▷県洲本総合庁舎  
**予約** 県洲本健康福祉事務所 ☎26-2060

### ■テレビ電話による法律相談 (予約制)

日時▷毎週木曜日  
13:00~15:00  
場所▷県洲本総合庁舎  
**予約** 淡路さわやか県民相談室  
☎0120-36-7830

### ■教育相談 (予約制)

日時▷10日(月) 13:00~15:00  
場所▷県洲本総合庁舎  
**予約** 県淡路教育事務所 ☎22-4152

### ■農事相談 (地元農業委員との協議後で)

日時▷5日(水) 13:30~15:00  
場所▷五色庁舎2階会議室  
**問** 市農業委員会 ☎33-1940

### ■建築士事務所協会による住宅の耐震相談 (予約制)

日時▷26日(水) 13:30~16:00  
場所▷県洲本総合庁舎1階  
ロビー及び相談室  
**予約** 構研設計一級建築士事務所  
☎0799-64-1199

## 洲本図書館 ☎22-0712

- いっしょにおはなしかい (0~3歳児対象)  
5日(水)、15日(土) 11:00~
- おはなし会 (3~6歳児対象)  
8日(土)、22日(土) 14:30~
- もっとおはなし会 (小学生対象)  
8日(土)、22日(土) 15:00~
- おりがみ教室  
1日(土) 14:00~
- つくってあそぼう!  
16日(日) 14:00~  
※「おりがみ教室」・「つくってあそぼう!」は定員40人。参加申込は前日まで。
- 対面朗読(本の読み聞かせサービス)  
目の不自由な人が対象。  
事前申込が必要。

## 五色図書館 ☎32-1693

- えるる つくってあそぼう!  
9日(日) 13:00~  
※定員10人。参加申込は当日午前中まで。
- おびざのうえのおはなし会 (3歳くらいまでのおはなし会)  
13日(水)、27日(水) 10:30~
- えるる倶楽部 10:30~  
(絵本・紙芝居の読み聞かせ)  
1日(土)、2日(日)、8日(土)、9日(日)、  
15日(土)、16日(日)、22日(土)、23日(日)  
※おはなし会とえるる倶楽部は参加申込不要。

## 12月の図書館だより



### ●開館時間●

10:00~18:00

### ●12月のカレンダー●

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

■ 両図書館休館日

※洲本・五色図書館の新着情報は、洲本市立図書館ホームページ (<http://www.library.city.sumoto.hyogo.jp>)

## 図書館職員が薦める

### 郷土が生んだ偉大な工学者

#### 『金属工学のみちひとすじ ~三島博士三代記~』



昭和60年(1985)に、特許庁が選定した日本の十大発明家の一人に選ばれた三島徳七博士(五色町広石出身)。貧しい家庭に生まれながらも志を高く持ち、周囲の人々に支えられ、世界最強の永久磁石(MK鋼)を発明しました。MK鋼は、発電機、通信機、ラジオなどに使われ、技術進歩に大きく貢献しました。博士はこの功績で昭和25年に文化勲章を受章されています。

本書は、三代にわたって金属工学の道一筋に取り組んだ徳七氏、その子良績氏(原子炉材料の安全性向上)、孫の良直氏(現東京工業大学学長)が、それぞれ取り組んだ課題、業績を紹介するとともに、人間味あふれるエピソードなども混じえて紹介しています。

また、児童用に作成された「三島徳七ものがたり」も読みやすく、簡潔にまとめられていますので是非手に取ってご覧ください。



五色図書館 職員 円丁由記子



## 力作がずらり

### 第65回洲本市美術展「市展」

「市展」の愛称で親しまれている洲本市美術展は、島内の展覧会の中で最も歴史があり、島内芸術家の発表の場となっています。

今年も、10月31日(水)から11月4日(日)までの5日間開催され、招待作品を含む合計198点の作品が展示され、訪れた多くの市民の目を楽しませました。



## “たむけん”が淡路島をPR

### 淡路島観光GMに就任



吉本興業のタレント たむらけんじさんが、淡路島観光GM（ゼネラルマネージャー）に就任。10月11日(木)に、竹内市長をはじめ、島内3市長らが吉本興業本社を訪れ、委嘱状を手渡しました。

たむらさんは、就任後さっそく「京阪神から近く、気候が良くおいしいものがたくさんある、淡路島が本当に大好き。みんな来て。」とPRしていました。

## 発掘現場で説明会

### 宇原の後ノ土居(うしろのどい)遺跡



11月3日(土)、宇原にある後ノ土居遺跡で現地説明会が開かれ、考古学ファンや近くの住人など約50人が遺跡を見学しました。

同遺跡は、道路新設に伴う文化財調査で見つかったもので、700年前から800年前（鎌倉期）の建物跡や1250年前の遺物（土器片など）も発見され、奈良時代から鎌倉時代にかけて、この地に集落があったことが分かりました。

## あわてず、安全に逃げよう

### 市内で防災訓練



南海トラフ地震に備える総合防災訓練が、10月28日(日)、全島で一斉に実施されました。

市内では、津波避難ビルに指定されているイオン洲本店への避難訓練や防災公園での各種訓練プログラムが実施されました。

集まった約500人の参加者は、時折、雨が降る中、初期消火の方法や救命救急措置などの訓練を行ったあと、炊き出しの豚汁で暖まりました。

## 暴力団を恐れない

### 暴力団追放洲本市民大会

10月24日(水)、市文化体育館で暴力団追放洲本市民大会が開かれ、約420人の市民が参加しました。

大会では、暴力団追放兵庫県民センターの大川氏が最近の暴力団情勢について講演し、参加者は熱心に聴いていました。

洲本防犯協会は、今後も安全で安心な街づくりのため、市民・企業・行政・警察が一致団結し、暴力団追放に取り組むたいとしています。



## 編集後記

10月はイベント、祭りが盛りだくさんで、表紙写真を、最後まで悩みましたが、いかがでしたでしょうか。

さて、来年2月24日(日)に開催される「2013すもとマラソン」の受付が、11月1日(木)に始まりました（P12に詳細記事）。事務局では、専用ホームページ（<http://www.city.sumoto.hyogo.jp/sumotorun>）や、facebookページ（<http://www.facebook.com/sumotorun>）を立ち上げました。ぜひ、一度覗いてみてください。

